

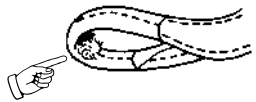
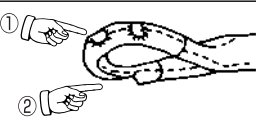

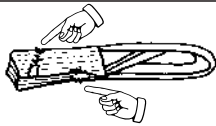
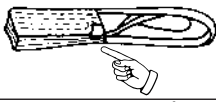

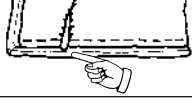
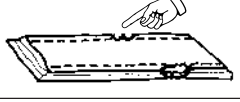
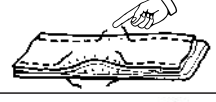
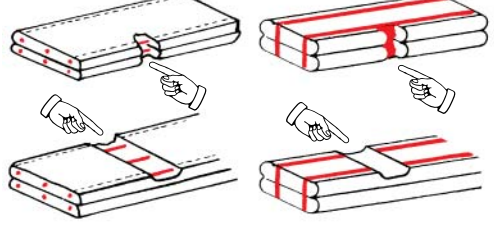
点検、廃棄基準表

(1) ベルト・スリングは、日常点検①及び定期点検②を行って使用してください。

注①使用前に行う点検をいう。

②定期的に行う点検で、使用頻度によって異なりますが、原則として1か月ごとに行ってください。

(2) 点検項目、点検方法及び廃棄基準は、次表により行ってください。

点検項目	点検方法 (目視)		廃棄基準
(1) アイ	摩耗		織目が判らない程に毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの。
	きず		目立った切りきず②、すりきず①、引っ掛けきずなどが認められるもの。
	縫糸		縫糸が切断して、アイの形状が保たれないもの。
(2) 縫製部	きず		目立つ切りきず、すりきず、引っ掛けきず等が認められるもの。
	縫糸		縫糸が切断して、ベルトの剥離が少しでも認められるもの。
(3) 本体	摩耗		ベルトの全幅にわたって織目が判らないほど毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの。
	きず		厚さ方向 厚さの1/5に相当する切りきず、すりきず、引っ掛けきず等が認められるもの。
			幅方向 幅方向の1/10に相当する切りきず、すりきず、引っ掛けきず等が認められるもの。
	縫糸		縫糸が切断して、ベルトの幅以上の長さにわたって剥離しているもの。
(4) 使用限界標示の露出又は消失	摩耗 きず		アイ部 } のいずれかの部分において、 縫製部 } 標示が著しく露出又は消失したもの。 本体部 }
その他の外観異常	目 視		熱や薬品などによる著しい変色、着色、溶解などが認められるもの
使用期間	管理台帳、標示などの確認		ベルトスリングの使用状況によって、外観に損傷及び異常がなくても、次の使用期間を超えるもの。 ●屋内で使用する場合……使用開始後7年を経過したもの。 ●常時屋外で使用する場合…使用開始後3年を経過したもの。
金 具	変形	目 視	曲がり、ねじれ、ゆがみなどが認められるもの。
	きず	目 視	著しい当たりきず、きりかききずなどが認められるもの。
	き裂	目 視 磁粉探傷又は浸透探傷	き裂が認められるもの。 目視によってき裂の疑いがあり、点検方法に定められた方法でき裂が認められるもの。
	摩耗	計 測	摩耗量が、元の寸法の10%を超えるもの。
	腐食	目 視	全体に腐食が認められるもの、又は局部的に著しい腐食のあるもの。
当てもの	目 視		著しく変形又は破損したもの。